

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 29497
お名前	高橋 祥人
性別	男
年齢	43歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

私は病院で事務職として働いています。医療事務や一般事務を経験し、現在は新薬の臨床試験に関わる部署に勤務しています。そこそこ長く医療の現場で働いているので、それなりに医療の知識は持っているつもりですが、現在の部署では、院内のスタッフや製薬会社の社員の方とより専門的な話をする機会が多く、一度基本から医療(介護も)について勉強できる資格はないかと思い、健康管理士一般指導員資格を選びました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

ゆっくり机に向かって勉強する時間がなかったので、通勤電車の中でテキストを読みました。レポートは自筆で記載する形式でしたが、最近は何でもパソコンで作成しているせいか、新鮮かつ大変でした。そのため、頭の中には入りやすいと思います。合格対策講座では、それまで一人で勉強していましたので、多くの同士の存在に勇気付けられました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

資格を直接的にアピールした活動はしていませんが、ちょっとした事ですが、仕事の中で検査データが理解できるようになったり、高齢の患者様から介護の相談を受けた際にアドバイスが出来るようになりました。で述べたように、医療の知識を持っている人ともそこそこ対等に話しが出来るようになった事が一番大きいでしょうか。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

家庭の事情で「セミナー」や「能力開発講座」にはまだ参加できていません。今後は、可能な限り参加したいと思っています。「ほすぴ」については、2ヶ月に1回ですが、資格取得後も勉強を続ける機会を作っていただいております。